

プレーパークが育む、 子どもの力と地域の未来

子どもを真ん中に、コロナで希薄になった地域社会の絆を回復させたいと思い、2023年に子ども食堂やプレーパーク活動などを始めました。子どもを中心にさまざまな世代をつなぎ、子どもたちが自分のままでいられる居場所をつくる——それが「まごじばパーク」の理念です。泥や火に触れ、既存の遊具にはない「変容する遊び」や小さなケガ、他者との衝突を通して、主体的に生き抜く力を育みます。

プレーパークは地域にとって貴重な資源です。世代を超えた交流の場になったり、要支援家庭を早期に見つけるセーフティネットや、フリースクールの役割を果たしたりします。2024年には東京都の「子どもの遊び推進プロジェクト」に採択され、1日最多657人が訪れるなど大きな反響を呼びました。しかし月数回の開催だけでは、不登校やいじめ、自殺といった社会課題に十分応えることはできません。火や水や土に触れる体験は減り、子どもたちの生きる力を育む機会も失われつつあります。

あるじば様（高齢者サポーター）が「子どもは昔と変わらない。変わったのは環境。だからこそ大人が動かなければ」と言いました。

今こそ子どもたちの育ちと地域の未来のために、調布に常設のプレーパークを作りましょう。

まごじば 千坂真衣



11月
おしゃべり
カフェ

*テーマ：調布市子ども条例は どうやってできたの？

調布市子ども条例は、2015年に全国に先駆けて施行されました。市民委員としてこの条例作りに関わった方に、その時の思いやご苦労、今後に望むことなどをお聞きして、子どもにとってあるべき条例とは何かをいっしょに考えてみませんか。

- *日時：11月15日(土) 13:30～16:00
- *場所：市民プラザあくろす 3F ホール 2
- *参加費：無料
- *主催：調布・生活者ネットワーク
- *申込み・問合せ
電話 042-487-3087 (平日のみ)
waku2seikatusha@mpd.biglobe.ne.jp
オンライン申込みは QR コードから



※おしゃべりカフェは、毎月第三土曜の午後に開催予定。(ただし、議会月は休み)

野川のごきげんうかがい 水生生物調査



どんな水生生物がいるかで、水質がわかります。一度、野川を覗いてみませんか？

- *日時：11月16日(日) 9:30～11:30
- *集合：都営佐須町アパート内公園
(京王線国領駅から徒歩 15 分)
- *調査場所：細田橋下
- *講師：石川和宏さん(生物分類技能検定 1 級)
- *服装：動きやすい服装

川の中に入るときは長靴で(サンダルはダメ)

- *締切：11月13日(木)
- 詳しくは下記までお問い合わせください。

調布地域協議会事務局
電話 042-487-3087 (平日のみ)
waku2seikatusha@mpd.biglobe.ne.jp



木下やすことたんぽぽ会議 (LINE公式アカウント)

登録していただくと、月に数回、イベントや定例会情報をお届けします。

<https://lin.ee/yB1KwBe>

